



2022年 4月 15日

各 位

会社名 中本パックス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 河田 淳  
(コード番号：7811 東証プライム市場)  
問合せ先 総務・経営企画部長 吉田 卓司  
(TEL. 06- 6762 - 0431)

### 中期経営計画 2023 の策定に関するお知らせ

当社は、2021年4月15日に公表した2024年2月期を最終年度とする「中期経営計画」について、利益が計画を上回る水準で推移したことから、2023年2月期から2025年2月期までの3か年を対象とした「中期経営計画2023」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

「中期経営計画2023」の詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

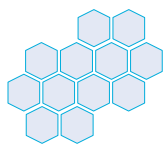
なお、2021年12月10日に公表した「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」については「中期経営計画2023」に基づき改訂を予定しております。策定次第改めてお知らせいたします。

以 上

# 中本パックス株式会社 中期経営計画 【中期経営計画2023】

2022年4月15日

代表取締役社長 河田 淳



## 経営理念（社是）



## 経営目標（ビジョン）

### 「クリーン&セイフティ」

改質エコ技術でパッケージングの世界を変える

Nブランド製品の拡販と環境経営の推進

原点回帰でお客様満足度を最大化する

**1. 安全とコンプライアンスの徹底による健全経営**

**2. 全天候型経営（多様なジャンルをバランスよく伸ばし、特定業界の好不況に左右されない経営基盤を築く）**

**3. 環境経営の推進（脱炭素社会及び循環型社会の実現、包装を通じて社会貢献、汚染予防への取組みを推進）**

**4. 効率化による生産性の向上、製造原価低減、ロス削減を徹底し競争力を高める**

**5. 技術、品質、サービス向上でお客様満足度を最大化する**

**6. 海外事業の拡大により、グローバル経営を推進する**

# 中期経営計画目標指標と設備投資計画

(連結)

(単位:百万円)

	2022.2期 実績	計画	2025.2期	
			対比	
			差額	比率
売上高	40,485	47,500	+7,014	+17.3%
売上総利益	6,889	8,543	+1,653	+24.0%
営業利益	2,332	3,081	+748	+32.1%
経常利益	2,586	3,200	+614	+23.8%

※2025年2月期の各目標数値については、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号)適用後の値です

**ROE:13%以上(長期目標は15%)**

**海外売上比率:10%以上**

**Nブランド製品売上:35億円/年(5年後:50億円/年へ)**

**中期3年間の設備投資額は50億円(内10億円は海外)**

**主力製品で  
ダントツシェア  
No.1**

成型容器のフィルム印刷・シート印刷の分野で、生産設備・製造ノウハウ・顧客満足度の最大化により、シェア拡大

**IT・工業材  
分野の開発強化**

5G関連・半導体・スマートフォン・ディスプレイ・電池など今後増加が見込まれる分野のフィルムコーティング処方開発を強化、新型コーター機投資、分析機能を強化する

**新規顧客獲得  
新規製品の開発**

技術部門、CSセンター、エンジニアリング部を活用し、新規製品開発を進め新規顧客を獲得する

**環境経営**  
**CO2排出削減**  
**VOC排出削減**

紙容器・生分解性樹脂・バイオプラなど  
環境対応製品の開発強化、バイオマスインキ・バイオマス接着剤・水性接着剤等の積極採用でCO2、VOC削減  
リサイクル、リペレット事業の強化

**製造原価低減**  
**主要事業・製品の収益拡大**

原材料/製造工程/生産設備の見直し  
や効率化、省力化設備の導入を行い、  
収益の拡大に繋げる

**積極的なM&A**

規模の拡大、将来必要な技術、商権、  
生産設備は自社努力だけに頼らず  
M&Aも活用して成長スピードを加速する

12 つくる責任  
つかう責任



13 気候変動に  
具体的な対策を



## 海外事業の拡大

成長が見込める海外事業を拡大する  
ベトナム新工場の早期立上げと  
アメリカでの販路拡大を進める。  
3年以内に海外売上比率10%以上

## Nブランド製品 販売50億円目標

2021年2月自社製造設備稼働、納期、  
コスト対応可能、押出技術開発室も設置し、  
更に環境に優しい製品開発も可能となった

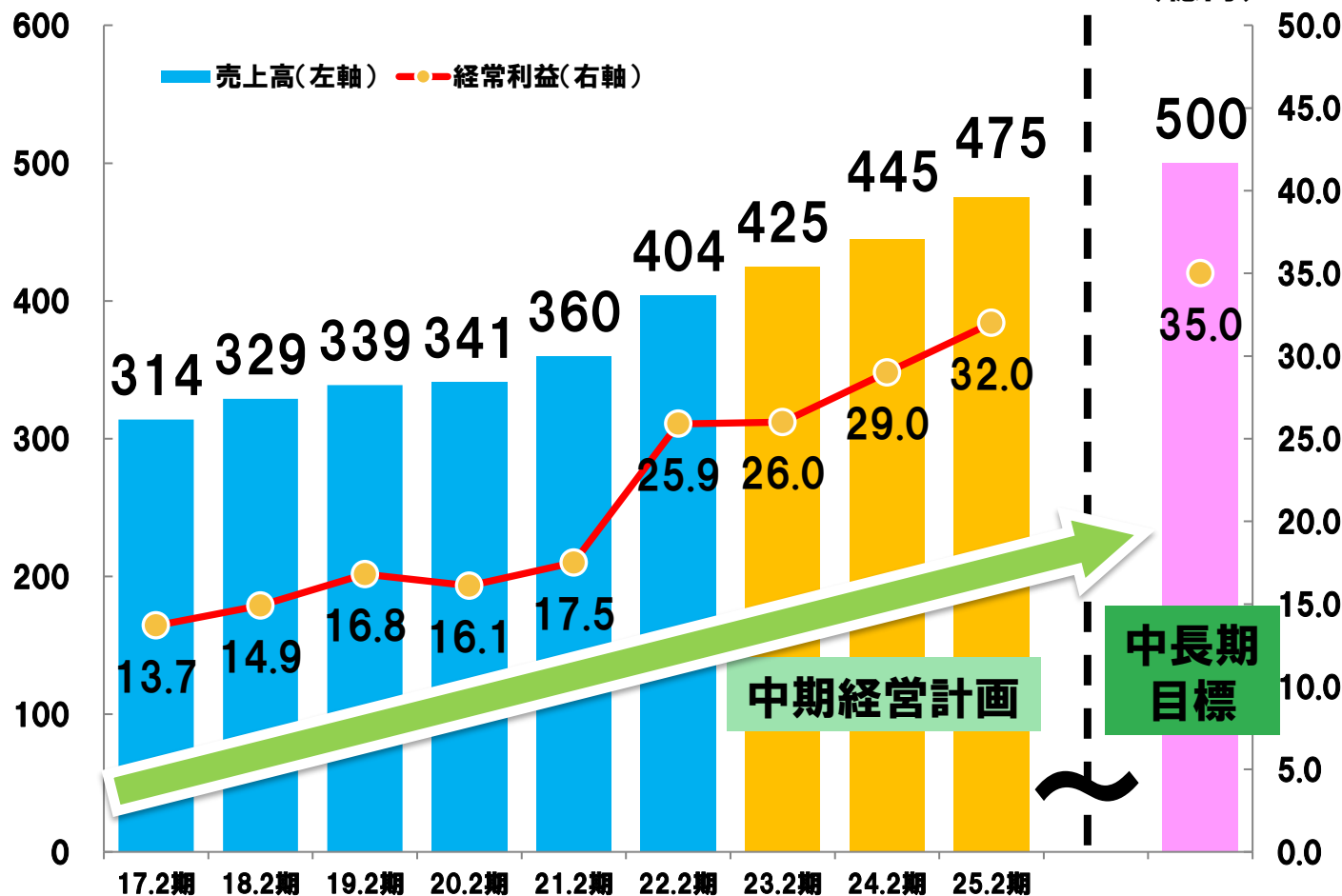
## 優秀な人材の 獲得と育成

新入社員採用に時間とお金を使う  
入社後の教育プログラムの拡充  
人材を育成してベースアップを図る



# 中期業績目標(連結)

中本パックスグループ 業績推移+中期経営計画  
(億円)



売上高70億円増加の内訳

◎食品・生活資材

32億円

- ・機能性包材(20億円)
- ・新包装形態、新商材

◎IT・工業材

12億円

- ・電子部品、モバイル、ディスプレイ関係フィルム

◎Nブランド・

環境対応製品

16億円

◎海外売上

8億円

◎その他

2億円

- ・医療医薬、建材、機械販売等

※2023年2月期以降の各目標数値については、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)適用後の値です

### 【ご注意事項】

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により実際の数値と異なる可能性があります。